

泡原液搬送車、京竜号を更新しました

【泡原液搬送車】



新しい泡原液搬送車は、タンク容量を従来の5,000ℓから7,000ℓへ増量し、大規模火災や長時間の消火活動における消火薬剤や水の安定供給能力が向上しました。

また、車両に搭載している原液ポンプを使用し、コンビナート火災時に化学消防自動車へ消火薬剤を送液することが可能となっています。

※購入には、石油貯蔵施設立地対策等補助金により造成した基金が充てられています。

【京竜号（消防ポンプ自動車）】



新しい京竜号（消防ポンプ自動車）は、この度、キャビンをハイルーフ仕様にしたことで、資機材の効率的な配置、収納が可能となり、現場活動に有効な車両となりました。

また、新たに三連梯子を積載したことで、災害現場において、消防隊員が要救助者の救出や建物内への進入など、効果的な消防活動を行うことが可能となりました。